



自然が育む、子どもたちの力
～体験活動の価値を未来へつなぐ～

潮風にのせて

圧倒的リアルな体験を



季節ごとに姿を変える自然は、訪れる人の心をやさしく包み込みます。春には色とりどりの花が咲き、夏には海や森の生命力を感じ、秋には紅葉に染まる山々が目を楽しませ、冬には澄み切った空気と星空が心を清めてくれます。

自然の中に身を置くと、普段気づかない音や香り、風の感触に気づくことができます。広大な自然の中で深呼吸をするだけでも気持ちが晴れやかになり、新しい発見や感動に出会えるものです。

自然は「癒し」と「学び」の宝庫。そんな自然の中にある香々地青少年の家では、自然の強みを生かして海活動や森の学習など、様々な活動を行っています。なかなか自宅の近くに自然を感じることができない方もいるかもしれません。そんなときは、少し窓を開けて風を感じたり、公園の草木を見ながら散歩をしたり、ちょっと遠出をしてみたりしてみてもよいかもしれません。ぜひ自然の魅力を全身で感じてほしいと思います。



==== 「自然」の魅力と「体験活動」の意義 =====

香々地青少年の家では、「圧倒的リアルな体験を」をテーマに「体験活動」に力を入れています。「体験活動は、ただ楽しい思い出をつくるだけでなく、人として大切な力を育ててくれます。例えば、冷たい海に入ったときの「冷たい!」という感覚を経験した人は、雨でぬれている友だちを見たときに「寒いよね」「大丈夫?」と声をかけることができます。体験があるからこそ、相手の気持ちを想像し、思いやりや共感の心が自然と生まれるのです。また、便利さに囲まれた日常では得にくい「不便さ」や「困難さ」を乗り越える経験は、子どもたちの成長を確かなものにします。体験活動は、次世代を育てる教育の現場において欠かすことのできない営みであり、「生きる力」の基盤であることを改めて感じています。



夏を満喫!

海フェス開催!



7月13日(日)に香々地青少年の家で、海フェスを開催しました!今年度は、100名を超える多くの方にご参加いただき、家族で海のアクティビティを楽しんでいただきました。中には親子三世代で参加された方もいて、家族で体験活動を満喫していました。一般的な海水浴では、なかなか体験することができない「SUP」や「水上トランポリン」が好評で、「来年度も楽しみにしています」との声を多くいただきました。今後も体験活動の楽しさや海の魅力を感じられる事業を実施していきますので、どうぞお楽しみに!



※今年度の海フェスでは「海水浴」「SUP」「水上トランポリン」を実施しました!

ふれあいサマーキャンプ～「やりたいが叶う場所 香々地」～

8月10日(日)から1泊2日の「ふれあいサマーキャンプ」を実施しました。「やりたいが叶う場所 香々地」のテーマのもと、参加した子どもたちの気持ちを大切に、選択できる活動を多く企画しました。主な活動は「夏祭り」と「夜カフェ」です。「海活動」をする予定でしたが、天候が優れなかったため、行うことができませんでしたが、友だちとボードゲームをしたり、スイカの種飛ばしをしたりと充実した時間を過ごしました。

活動①「夏祭り」

夏祭りでは4つの屋台を用意。竹水鉄砲の射的コーナーでは、景品をゲットしようと集中して的を狙っていました。海洋プラスチックのキーホルダーづくりでは、海洋ゴミがキーホルダーに生まれ変わる喜びを感じていました。



活動②「夜カフェ～梅ジュースで乾杯!～」



ほのかな灯りに包まれた空間。乾杯には、『第1回ふれあいキャンプ』で仕込んだ梅シロップを使った梅ジュースを用意。爽やかな酸味と甘さに、自然と笑顔が広がりました。その後は、ボードゲームを囲みながら、ゆったりとした時間を楽しみました。ゲームをきっかけに会話も弾み、年齢や立場を超えて笑い合い、楽しむ姿があちこちで見られました。

体験の風をおこそう わくわくサマーキャンプ ～失敗OK みんなでチャレンジ プラスの言葉・応援～



8月16日(土)～19日(火)、わくわくサマーキャンプを実施しました。合言葉は、「失敗OK」、「みんなでチャレンジ」、「プラスの言葉・応援」。県内の小学5年生から中学3年生、NBU日本文理大学の学生サポーターが3泊4日を共に過ごしました。1日目には、出会いのつどい・薪割り・野外炊飯・星空観察。2日目は、竹の食器づくり・海活動・キャンプファイヤー。3日目は、魚釣り・魚さばき体験・バーベキュー。最終日は、思い出アイテムづくり・成果発表会・別れのつどいを行い、達成感のあるわくわくサマーキャンプになりました。

たくさんの笑顔と成長が見られた3泊4日。子どもたちにとって自信につながる夏休みになりました。

<参加者の声を紹介します>

(子ども)

- ・協力することの大切さや美味しいごはんがいつも食べられること、気持ちのよい布団で寝られることは当たり前ではないことを改めて実感しました。
- ・いちばんときめきを感じたのはいかだです。班の皆と力を合わせてサンキューのかけ声を言い、前進しました。
- ・活動を通して学んだことは、仲間とあきらめずに挑戦したら必ず良い結果が出るということです。
- ・このキャンプで心身ともに大成長できたと思います。この体験を生かしてこれからの日常生活でも自分ができることを増やしていきたいと思います。

(学生サポーター)

- ・初めてのことも多かったけど、同じ大学生サポーターや所員のみなさんのおかげで乗り越えられました。班の皆も自ら動いてくれ、助け合う姿が見られ、とても感動しました。

野外活動塾を開催!

8月1日(金)から2日(土)にかけて、野外活動塾を開催しました。別府平和園の皆さん52名がご参加下さいました。

のんびりゆったり思い切り海辺で楽しむプログラムとなっていて、海水浴の合間には暑くても野球大会が始まるといった、キャンプ場を思う存分自由に使っていただきました。施設長みずからキャッチャー&盛り上げ役をしてくださいました。

夕食はキャンプのお楽しみBBQでした。星空も堪能しスイカも食べて、朝の散歩を楽しむ人もいれば、ゆっくり起きてくる人もいる、これぞまさしくoutdoor campだったと思います。

その時に吹き飛ばしたスイカの種は芽を出し、蔓を伸ばしてすくすくと育っています。



アスレチックの更新工事が始まりました!

かかぢスターコネクト・ステーション完成イメージ図



令和7年8月6日、公募による企画提案競技を実施・審査し、施工業者が決まりました。人と人をつなぐ遊び場をテーマに、友だちと協力して攻略したり、一人でじっくり挑戦したり、親子で一緒に協力しながら達成したりと、アスレチックを通して、互いの心がつながる場所をつくっていきます。来年3月の完成予定です。

【主な工程(予定)】

既設解体 11/1~12/19
道具設置 12/20~2/28
完成 3月(予定)

※完成のイメージ図ですので、実際のアスレチックとは異なる場合があります。

香々地青少年の家の予定

- 10月** ▶▶
- ・ふれあいキャンプ
 - ・プラネタリウム上映会
 - ・週末講座「バードコールづくり」「バードウォッチング」
- 11月** ▶▶
- ・第1回香々地宇宙学校
 - ・森フェス
 - ・1泊2日わくわく自然体験キャンプ
 - ・プラネタリウム上映会
 - ・週末講座「どんぐり探検隊!」
- 12月** ▶▶
- ・第2回香々地宇宙学校
 - ・野外活動塾(九重青少年の家) 九重森林公園スキー場
 - ・週末講座「クリスマスのプラネタリウム」
- 1月** ▶▶
- ・第3回香々地宇宙学校
 - ・1泊2日わくわく自然体験キャンプ
 - ・プラネタリウム上映会
 - ・週末講座「たき火体験」

※日程につきましては、HPおよびSNS等でお知らせします。

フォローよろしくお願いします!

香々地青少年の家公式 Instagram



令和7年7月27日

香々地青少年の家公式 Instagramやってます! 9月末までに一番「いいね」のついた投稿は、7月27日に配信した「海フェス」の写真でした! 所報vol. 53にもその様子を掲載していますので、ぜひご覧ください。

公式インスタグラムでは、活動報告・主催事業のお知らせを中心に、香々地の自然や所員の日常なども投稿しています!

ぜひQRコードから登録して、香々地青少年の家のイベントにご参加ください!



香々地青少年の家
Instagram

他にも「Facebook」「YouTube」「公式HP」で、活動報告や主催事業の募集など情報発信しています!